

平成30年度かっこ海外交流訪問団派遣事業（報告）

◆ 渡航日程

8月3日（金）～8月12日（日）

オーストラリア滞在は、8月4日（土）～8月12日（日）の9日間

◆ 渡航メンバー

（1）市内在住の中学生・高校生 16名

内訳	男	女	中1	中2	中3	高1	高2	高3
人数	6	10	0	5	2	4	5	0

（2）引率

レッドランド交流委員会 1名 （佐藤 誠）

観光交流課職員 1名 （高木 亮太）

◆ 自己負担費用

（1）学生 200,000円

平成30年度 可児市かっこ海外交流訪問団派遣事業 実施要項

1. 概要

可児市の子どもたちが気軽に海外を訪問し、現地の人々と触れ合う機会を提供すること、また国際的な感覚と幅広い視野を持ち、物怖じせずコミュニケーションできる人材を育成することを目的とし、中学生及び高校生をオーストラリア レッドランド市に派遣する。

2. 派遣先

オーストラリア レッドランド市および周辺都市

3. 派遣日程

平成30年8月3日（金）～ 8月12日（日）の10日間

4. 内容

ホームステイ・観光・自然学習・学校体験（授業参加）等

5. 対象・定員

市内在住の中学生・高校生 15名
市内在住の引率ボランティア（18歳以上） 1名
※今年度は引率ボランティアなし。
中高生を1名増員

6. 個人負担金

中学生・高校生 20万円
引率ボランティア 10万円
※燃油サーチャージ、パスポート取得代、海外旅行保険代、その他
現地での個人にかかる経費は含まない。

7. 募集・応募

広報、ホームページ等で公募し、参加希望者は所定の申込用紙に記入し、郵送又は持参により応募する。

8. 選考・決定

書類選考通過者のみ、面接を行い選考する。

9. 日程

・ 募集期間	4月1日（土）～4月24日（火）
・ 面接日	5月12日（土）
・ 説明会	6月9日（土）
・ 研修会①	6月22日（金）
・ 研修会②	7月6日（金）
・ 研修会③	7月20日（金）
・ 市長表敬訪問	8月2日（木）
・ 渡航	8月3日（金）～8月12日（日）
・ 帰国報告会	8月25日（土）

日	日付	行 程	食 事		
1	3日 (金)	8:40 市役所集合 9:10 市役所発:バスにて中部国際空港へ(11:10 到着) 13:40 中部国際空港出発 15:40 仁川(韓国)空港到着 …乗継4h25 20:05 仁川(韓国)空港出発 (機内泊)	×	×	機
2	4日 (土) レッドラ ンド	現地時間 ブリスベン空港着/入国手続き 6:50 日本時間 5:50 9:00 ブリスベン市内到着 ステートミュージアム・サウスバンクパーク等訪問 15:00 レッドランド市役所到着、ホストファミリー紹介 (ホームステイ泊)	機	×	夕
3	5日 (日) レッドラ ンド	ホストファミリーと終日フリータイム (ホームステイ泊)	朝	昼	夕
4	6日 (月) レッドラ ンド	8:30 クリーブランド登校登校 10:00 レッドランド市長表敬訪問、ウェルカムパーティー 10:30 レッドランド市散策 12:45 クリーブランド高校で学校体験(午後) 15:00 各ファミリーによる送迎でホスト先へ (ホームステイ泊)	朝	昼	夕
5	7日 (火) レッドラ ンド	8:00 登校 学校体験(一日) 15:00 下校 (ホームステイ泊)	朝	昼	夕
6	8日 (水) レッドラ ンド	8:00 登校 学校体験(一日) 15:00 下校 (ホームステイ泊)	朝	昼	夕

7	9日 (木) ゴールドコースト	7:00 クリーブランド高校集合 7:15 バスでカランビン川(ゴールドコースト)へ 9:00 カヤックにて野生動物探索 12:00 デービッドフレイ野性動物公園見学(昼食含む) 17:00 クリーブランド高校帰宅(各ホスト先へ) (ホームステイ泊)	朝	昼	夕
8	10日 (金) ブリスベン	7:30 クリーブランド高校集合 7:45 バスで王立動物虐待防止協会(ブリスベン)へ 9:00 王立動物虐待防止協会見学 11:00 インドロピリーショッピングモール(各自昼食) 12:30 クイーンズランド大学見学 15:30 市役所にてフェアウェルパーティー 17:30 クリーブランド高校帰宅(各ホスト先へ) (ホームステイ泊)	朝	×	夕
9	11日 (土) ブリスベン	8:00 登校 8:15 バスでクリーブランドフェリー港へ 9:00 フェリー乗船 10:00 ノースストラッドブローク島ツアー 15:00 フェリー乗船 バスでブリスベンへ 17:00 ブリスベン到着 ホテルチェックイン (ホテル泊)	朝	昼	夕
10	12日 (日)	5:30 ブリスベン空港到着 現地時間 ブリスベン出発 8:25 日本時間 7:25 17:35 仁川(韓国)到着(乗継時間1h40) 19:05 仁川(韓国)出発 20:55 中部国際空港到着 23:00 広見地区センター到着(可児市広見七丁目77)	朝	機	機

1日目 8月3日 金曜日

中部国際空港を出発し、仁川空港（韓国）を経由してブリスベン空港へ。
今年度は乗継時間が短くなり、生徒への負担も少なく向かうことができた。

※乗継時間・・・今年度：約4時間30分 昨年度：約9時間



市役所にて出発前の写真



韓国の仁川空港で乗継ぎ

2日目 8月4日 土曜日

◆ブリスベン到着

ステートミュージアムやサウスバンクパーク等を訪問した。サウスバンクは、ブリスベンの中心街から南のほうに位置し、ブリスベン川を渡ったエリアである。観覧車や博物館、美術館、などの建物が並び、街中には人口のビーチがある。ブリスベン市内ではショッピングをし、日本とオーストラリアの文化や環境の違いを体験した。



ブリスベン市内での集合写真

◆ホストファミリーと対面

クリーブランド高校に到着し、それぞれのホストファミリーと対面した。1人1家庭が12名、2人で1家庭が4名（二組）で割り当てられた。対面直前は多くの学生が緊張し、固まっていたが、事前に練習してきた自己紹介を済ませ、ホストファミリーの車で各家庭に行き、ホームステイ生活が始まった。



ホストファミリーと対面



生徒とホストファミリー

3日目 8月5日 日曜日

◆ホストファミリーと終日フリータイム

3日目は各家庭でホストファミリーと1日フリータイムを過ごした。ゴールドコーストへ連れて行ってもらったり、バギー体験、ショッピングなど各家庭でおもてなしを受けた。

4日目 8月6日 月曜日

◆レッドランド市散策

市長表敬訪問へ向かう前に、クリーブランド高校からレッドランド市役所の間にある公園を散策した。その公園には野生のコアラや、オーストラリア固有のカラフルなインコが生息している。残念ながら今年度は野生のコアラを発見することはできなかったが生徒はオーストラリアの自然に触れることができた。



レッドランド市公園散策

◆レッドランド市長表敬訪問

歓迎挨拶及びレッドランド市についての紹介後、自由歓談を始めた。この日はレッドランド市長が急用で会うことができなかったが、副市長をはじめ、数名の市職員や議員の方に参加頂けた。生徒たちはモーニングティーと共に会話を楽しんだ。生徒の中には、メールアドレスを交換し、後日写真を送ってもらうなど、積極的にコミュニケーションをとる姿がみられた。



レッドランド市長表敬訪問

◆インディジスケープセンター見学

オーストラリア固有の植物や昆虫などの生態系を学ぶ事ができる、植物園を見学した。センターの職員に案内してもらい、ここでしかみられない植物などの見学をした。見学の最後には、植物園に生えている木の実を使ったジュースや、オーストラリア伝統の食べ物を用意していただき、食体験をした。



インディジスケープセンター見学



木の実やジュースなどの食体験

◆学校体験

クリーブランド高校は、レッドランド市で唯一国際的認可団体（C I S : 国際学校協議会）の認定を受けていて、クイーンズランド南東地区で最も人気が高い中高一貫校（Year 7～Year 12）である。アート、言語、スポーツに特に力を入れており、農業、科学などの特別プログラムもある。平成25年に可児工業高校と姉妹校提携を締結した。日本語を勉強している学生が、可児市に過去3回訪れおり、今年の12月にも訪れる予定である。

各生徒は、バディというクリーブランド高校の同年代の生徒が割り当てられ、バディが実際を受けている授業（数学、理科、日本語、体育等）にそれぞれ付いて行き、授業に参加した。



日本語専攻クラスとの交流

5日目・6日目 8月7日・8日 火曜・水曜

学校体験では、クリーブランド高校で日本語を専攻しているクラスに混じり、自己紹介や日本の文化について紹介し交流を図った。生徒は、花フェスタ記念公園のことや、冬には雪が降ることなど、可児市の紹介を各々の言葉で表現した。

授業は学生が飽きることはないように、パソコンを使ったクイズ形式のものや、グループで協力し合い答えを導き出すものなど、楽しみながら学ぶことができるよう工夫がされていた。

他にも、先住民のアボリジニー特有の文字や記号を使用したブーメラン作り体験や、Timtam ボール作りなど、現地の文化や、お菓子づくりを体験した。



Timtam ボール作り



ブーメラン作り



日本語専攻クラスで漢字の勉強



現地の伝統料理の試食

7日目 8月9日 木曜日

◆カヤックによる野生動物探索

バスで上流地点まで行き、そこからカヤックに乗ってなだらかな川を、1時間30分ほどかけてゆっくり下った。昨年度までは川から野生のコアラを見つけることができたが、今年度は1匹も見つけることができなかった。日本では見ることのできないカラフルな野生のインコや野鳥、オオコウモリの群れを見ることができた。野生動物の生態を学ぶことができた。



カヤック体験

◆デービッドフレイ野生動物公園見学

約50年前、世界で初めて人工的にカモノハシの繁殖に成功したことで有名なデービッドフレイ博士が創立した、公立の動物園。日本の動物園とは違い、オーストラリア固有の動物のみが飼われている。また、自然の生態に近づけようと、複数の動物が同じ囲いの中に飼われている。学生の中には蛇を首に掛ける生徒もあり、間近でオーストラリアの生態を感じることができた。



目の前を飛び交う鳥のショー



へび巻体験

8日目 8月10日 金曜日

◆王立動物虐待防止協会見学

病気や怪我、虐待を受けた動物などを保護し、治療及び世話、動物の引渡しをしている。保護されている動物は、犬や猫をはじめ、馬、蛇など様々な種類が保護されている。日本の保健所との大きな違いは、日本の保健所が、人間のために作られたものに対して、オーストラリアは動物を第一に考えて作られたものである。そのため、すぐに処分されることはなく、引き取り手が現れるまで長期間わたり、面倒がみられる。また、新たな引き取り手を早く見つけるため、ペットショップのように明るく、入りやすい環境を整えている。そのため、早い段階で新たな飼い主を見つけることができている。



王立動物虐待防止協会見学にて、講演を受ける生徒

◆インドロピリーショッピングセンター訪問

ブリスベンの西エリア最大のショッピングモールである。フードコートで、各自昼食をとったあと、ショッピングを楽しんだ。8日目にもなると学生も現地に慣れてきて、スムーズにショッピングを楽しんだ。

◆クイーンズランド大学見学

世界大学ランキングで常に上位にランクインしている名門大学。キャンパスはととても広大で、大きな図書館やレストランやカフェなども入っており、キャンパス一帯で1つの町のようになっている。かにつこ海外交流訪問団の学生の中には、将来こういったところで学びたいといった学生の意見がでるなど、将来の視野を広げることができた。



クイーンズランド大学見学

◆フェアウェルパーティー（送別会）

レッドランド市役所に、市職員、クイーンズランド高校の教員が集まった。フェアウェルパーティーではレッドランド市長にも参加頂き、身振り手振りを交えながら、明るく学生に話しかけて頂けた。

生徒代表で、鈴木博也さん、長尾和奏さんの2名がお礼の挨拶を英語でした。その後は、用意されたお菓子を食べながら、自由に歓談をした。ウェルカムパーティーの時よりも、さらに堂々と自信を持って積極的に話かけていた。



フェアウェルパーティーでの歓談



お礼のスピーチをする生徒

9日目 8月11日 土曜日

◆ノースストラドブローク島訪問

世界で2番目に大きな砂の島である。鳴き砂と呼ばれる白い砂浜と、透き通る青い海が特徴的で、レッドランド市が誇る観光スポットである。ノースストラドブローク島では、コアラやカンガルーなどが環境の変化により近年減少していることや、海洋のごみ問題などについて、可児市オーストラリア交流顧問の水野氏より説明を受けた。

滞在中に一度もみることができなかった野生のコアラを、ノースストラドブローク島で始めて見る事ができた。その他にもクジラやイルカを見ることもできた。



エメラルド色の青い海と白い砂浜



ノースストラッドブローック島



透き通る青い海



10日目

8月12日 日曜日

◆帰国

ブリスベン空港を午前8時25分発。仁川空港（韓国）経由で中部国際空港へ。
中部国際空港からバスにて市役所へ。